

最近、市内で住宅侵入窃盗事件が多発しています。住宅侵入窃盗事件の中でも、特に発生が多いのは、空き巣、忍込みと言われる手口で、身の危険が生じやすい忍込みの被害が特に増えています。

その傾向と対策についてお知らせします。

【問】筑西警察署 ☎ 24-0110

市内で多発！住宅侵入窃盗の手口

空き巣



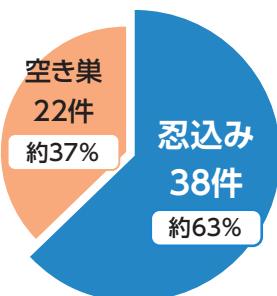
日中、家人が不在の間に住宅に侵入して金品を盗む手口

忍込み

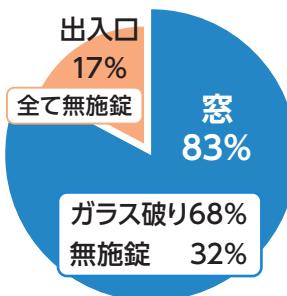


夜間、家人が就寝中に住宅に侵入して金品を盗む手口

犯行に使われる手口



侵入される箇所



筑西市は県内上位の発生率！

令和7年1月～9月末現在 (提供: 筑西警察署)

防犯カメラ

カメラの存在を知らせることで住宅、自動車の被害防止に役立ちます。手の届かない目立つ場所の設置が効果的です。

センサーライト

犯人は光を嫌います。暗闇での光は心理的に犯罪を犯しにくい環境を作ります。

住宅防犯対策のポイント



録画機能付きインターホン

犯人は、インターホンを押して不在を確認することがあります。録画しましょう。

防犯ガラス

破られにくく、防犯性能が高いガラスを採用することで、犯人の侵入を諦めさせます。

上限
20
万円

地域防犯カメラ設置補助事業

令和7年度から防犯力強化を目的に、自治会などが設置する防犯カメラの費用の一部を補助します。

【問】市民安全課 (本庁2階)

☎ 24-2131

